



# こうちこどもファンド

平成26年度 審査会 報告書 



平成26年6月22日(日) 13:30~17:00

高知市南部健康福祉センター 2階大ホール







## 【 目 次 】

開会（13：30～）	..... P2
☆開会のあいさつ 高知市副市長 吉岡 章	
☆審査員等の紹介	
☆審査の流れ	
応募団体によるプレゼンテーション・質疑応答（13：40～）	..... P5
☆高知市立横浜中学校生徒会「横中ボランティアの会」	
☆キッズパフォーマーズ“土佐チル”	
☆高知市立介良中学校生徒会	
☆旭東防災レンジャー	
☆横浜小学校めざせ！クリーン地域	
☆NSP(ナカイバ「バル」プロジェクト)おたすけ隊	
☆Food Treasure Hunter In Namegawa！	
☆瀬戸東町1・2丁目元気キッズ	
☆高知市立愛宕中学校生徒会	
☆高知市立旭中学校生徒会「防災 ASAHI の会」	
こども審査員による一次判断（15：20～）	..... P27
審査員による公開審議（15：30～）	..... P28
市長あいさつ（16：30～）	..... P37
審査結果発表（16：35～）	..... P38
☆審査結果発表	
☆こども審査員からの感想発表	
☆審査委員長からの講評	



## 【 開 会 】

### ★開会のあいさつ

高知市副市長 吉岡 章

今日お集まりの皆さまには、日頃からまちづくりの活動を始め、様々な行政の分野におきまして高知市政に大変なご協力とご支援をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

さて初めに、「こうちこどもファンド」を創設した経過を少しお話いたします。現在、審査委員長もお願いしております卯月先生に、これからの高知市のまちづくりを担う若い子どもたちにスポットを当てるような取組みはないか伺ったところ、ドイツのミュンヘン市で行なわれている取組みを教えていただきました。そして、平成 23 年に卯月先生を中心に、まちづくりの関係者、高知市の職員がミュンヘンを視察。学んだ仕組みを参考にしながら、平成 24 年に「こうちこどもファンド」制度を創設、事業実施にいたしました。「こうちこどもファンド」の特徴は、子どもたちが主人公になって自分たちでまちづくりの提案をしていくこと、公開審査会で審査をするのが大人だけではなく、こども審査員の方々が参加して行なうことが挙げられます。この「こども審査員」の取組みが先進的なものとして非常に注目され、全国の自治体から多くの方が高知に視察に来てくださっております。



今年は 10 グループの方々が応募してくださいました。本当にありがとうございます。また、子どもたちをサポートする大人の皆さまにも本当に心から感謝を申し上げます。今日の審査にあたり、こども審査員の皆様には、高知のまちがもっと楽しくなるよう、皆さんの視点で、審査をお願いいたします。

地域では防災や福祉、環境美化など様々な活動が行われていますが、人口減少と少子高齢化が進み、それを支える担い手が減少してきていることが全国的に大きな課題になっております。町内会を始め、青少年育成協議会や体育会、自主防災組織等の多くの組織の方々が地域において活動されていますが、本市では地域コミュニティの再構築として、それぞれが縦割りではなくお互いの情報を交換・共有しながら、地域の課題について一緒に話し合う場を作るため、地域内連携協議会の立ち上げを進めております。これから各小学校区で地域に説明へ参りますので、ぜひ説明会にもご参加をお願いしたいと思います。

「こうちこどもファンド」では、次の高知を担う子どもたちが自分たちのまちをどうしていくかを決め、サポートする大人たちが一緒になって地域のまちづくりを考えていきます。子どもから高齢者まで多世代に渡り、地域の課題を自分たちで考えていこうという取組みが広がっていくことを心から期待しておりますし、それにより、これまで築いてこられた地域の様々な活動が今後も継続されていくのではと考えております。

昨年は多くのプレゼンターの皆さんに、舞台や踊り・寸劇などを通じて楽しくプレゼンをしていただきました。今年も発表される皆さんは様々な工夫をされていると思いますが、ぜひ頑張って素晴らしいプレゼンテーションをお願いしたいと思います。今日は長時間になりますが、皆さんのご活躍を心から祈念しまして、1つでも事業に繋がっていくことを願い、簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

## ★審査員等の紹介

### こども審査員

武市 侑土 (たけち ゆうと)	高知追手前高等学校3年
公文 英里 (くもん えり)	土佐塾高等学校2年
家古谷 優 (けごや まさる)	高知中央高等学校2年
大原 弘靖 (おおはら ひろやす)	附属中学校1年
大原 正裕 (おおはら まさひろ)	学芸中学校3年
西田 友紀 (にしだ ゆき)	朝倉中学校3年
松岡 陽 (まつおか ひなた)	朝倉中学校3年
青木 晴楓 (あおき はるか)	はりまや橋小学校3年
西本 凌都 (にしもと りょうと)	はりまや橋小学校3年
宇賀 みくも (うか みくも)	旭東小学校5年
田部 祥一朗 (たべ しょういちろう)	第六小学校5年
松下 藍花 (まつした あいか)	旭小学校5年
森本 向日葵 (もりもと ひまり)	大津小学校5年



### 大人審査委員

審査委員長 卯月 盛夫	早稲田大学社会科学部・社会科学総合学術院教授
審査副委員長 古谷 純代	高知サンライズホテル 専務取締役
審査委員 菊地 るみ子	高知大学副学長・国際連携推進センター長
審査委員 廣井 綾乃	「とさっ子タウン」元実行委員長
審査委員 松原 和廣	高知市教育長
審査委員 坂本 導昭	高知市市民協働部部長
審査委員 山川 瑞代	高知市子ども未来部部長

### サポート役

こども審査員サポーター 入江 洋	(高知市教育委員会学校教育課 指導主事)
こども審査員サポーター 坂本 卓也	(高知市教育委員会学校教育課 指導主事)
こどもファンドアドバイザー 畠中洋行	

### 協力

NPO法人要約筆記高知・やまもも (要約筆記)  
高知県聴覚障害者協会 (手話通訳)



## ★審査の流れ

- ①応募団体のそれぞれに、助成申請した活動内容について公開プレゼンテーションをしてもらいます。  
(持ち時間は3分間)
- ②各応募団体のプレゼンテーションが終了するごとに、審査員との質疑応答の時間を設けます。  
(5分間)
- ③公開プレゼンテーションと質疑応答の結果をふまえ、こども審査員 13 名が、各応募事業について「いいね」「もう少し質問がある」「もうちょっと」のいずれの項目に該当するか、一次判断を行います。
- ④一次判断の結果をもとに、助成をするかしないか、こども審査員と大人審査員が、公開で審議を行います。「もう少し質問がある」「もうちょっと」にシールが貼られている団体に対して、審査員から再度、質疑応答の時間を設けます。
- ⑤公開での審議後、こども審査員 13 名が、助成するかしないかについての最終判断を行い、こども審査員の過半数、7名以上が助成すると判断した場合に助成が決定します。
- ⑥審議結果については、公開の場で発表します。



# 【 応募団体によるプレゼンテーション・質疑応答 】

## ★高知市立横浜中学校生徒会「横中ボランティアの会」

笑顔あふれるまちづくり ～Let'sクリーン花華<sup>はな</sup>いっぱい大作戦Ⅲ～

### 【横中ボランティアの会】

こんにちは、横中ボランティアの会です。団体メンバーは343名以上。横浜中学校生徒会として全校生徒に呼びかけ、保護者や先生、地域の方と協力しながら活動しています。僕たちの活動テーマは「笑顔あふれるまちづくり～Let'sクリーン花華いっぱい大作戦Ⅲ～」です。そのために僕たちは3つの活動目標を設定しました。

1つ目は自分たちのまちを綺麗にする。まちが綺麗だとごみを落とさないように気を付けたり、地域を綺麗にしようという意識が高まります。

2つ目は中学生の力で地域を活気付ける。私たちには可能性とパワーがあると信じています。小学校からのボランティアスピリットで、まちづくりの幅を広げます。

3つ目は大人になってもまちづくりに参加する。生徒会を中心とした活動により、私たちが大人になっても、自分たちのまちをより良くしようという意識が高まります。

横中ボランティアは年間を通じた4つの活動からなっています。それでは私たちの活動を、前のスクリーンでご覧ください。

クリーンアップし、私たちのまちを綺麗にします。花いっぱいにし、僕たちのまちを心とむのものにします。種から育てたピット苗という小さな苗を購入し大きく育て、校区13施設に配布。地元を花でいっぱいにします。地域の自然を、私たちのまちの海や山を守ります。地域の行事に参加し、僕たちのまちを活気付けます。

横中ボランティアは昨年度834名になりました。こうちこどもファンドの助成をいただいたおかげで、私たちの活動は、地域にとってなくてはならない存在になっていることを実感しました。

しかし、こどもファンドの助成は3回までしか受けることが出来ません。そこで私たちは、将来この活動を自分たちの資金で行っていくため、育てた花の一部を、地域のお祭りや小学校のバザーで販売しました。

今回は、地域のお祭りでカキ氷を販売し、資金を得ることを考えています。それと同時に、お祭りの中で出たゴミ拾いを積極的に行い、地域の行事に貢献することを考えています。自ら資金を得ることで助成額を抑え、これからも自分たちの力で活動を継続できるようにします。これからも僕たち横中ボランティアの会は、みんなの心を繋ぎ、自立できる、笑顔あふれるまちづくりをしていきます。

審査員の皆さま、僕たちの活動に賛同していただきますよう、よろしくお願いいたします。以上で横中



ボランティアの会の発表を終わります。

**【家古谷審査員】**

カキ氷の販売以外で、去年と変わったところがありますか？

**【横中ボランティアの会】**

カキ氷の販売と併せ、お祭りでゴミ拾いを行い、地域に貢献する活動を取り入れたことが、変わったところだと思います。

**【青木審査員】**

ゴミ拾いを、どうしてしようと思ったのですか？

**【横中ボランティアの会】**

ゴミ拾いをすることによって、色んな人がごみを出さないように気を付けたり、地域を綺麗にしようという意識が高まるから、ゴミ拾いを始めました。



**【古谷副委員長】**

カキ氷販売をした時の地元の方の反応とか、販売してどれくらい収益が出たのかを教えてください。

**【横中ボランティアの会】**

カキ氷は1つ50円で販売しました。去年は400個売れたため、売上金額は20,000円でした。

**【古谷副委員長】**

かなり沢山の収益が出て凄いですね。次の活動へ向けての資金を作るということは、素晴らしいことだと思います。これからも本当に頑張ってくださいと思います。

**【西田審査員】**

カキ氷を売る際に、出店みたいな形で売られると思うのですが、屋台とかは学校のものでしょうか？

**【横中ボランティアの会】**

そうです。



**【武市審査員】**

3回目の応募ということで、自分たちでやっていけるようお金を稼いでいくというのは凄く良いと思います。ただし疑問に思ったのが、育てた花の苗を売るということですが、地域を花いっぱいにする花として植えきれなかった分を売る、ということよろしいですか？

**【横中ボランティアの会】**

はい、そうです。



## ★キッズパフォーマーズ“土佐チル”

～ とどけます 笑顔と感動 交流で ～

### 【土佐チル】

～ ダンス班「ハッピースカイ」踊りを披露 ～

『こじゃんと土佐チル』改め、『キッズパフォーマーズ“土佐チル”』です。

私たち『キッズパフォーマーズ“土佐チル”』のメンバーは、小学3年生から高校3年生までいます。いま15名で、仲間を募集中です。今年は、観てもらう人に笑顔と感動を届けるのはもちろん、保育園や老人ホームなどに行って、交流の輪を深めたいと思います。演じている人と見ている人が、仲良くなれるような舞台をします。私たちのダンスはどうでしたか？

次はマジックです。それではどうぞ！

～ マジック班「マジ7（セブン）」手品を披露 ～

観ているとワクワクしませんか？いま、沢山の笑顔が見られたように、私たちはあちこちで色んな人を笑顔にする、素敵な交流の場を作りたいと考えています。どうぞよろしくお願いします。



### 【家古谷審査員】

今年で3年目ということですが、これから先、助成が終わった後も活動は続けていかれるのでしょうか？

### 【土佐チル】

3年目で助成が終わりなので、来年へ繋げていけるように、お金も貯めながらやっていこうと思っています。

### 【公文審査員】

今年行うステージ数の目標を教えてください。

### 【土佐チル】

ダンス班は50ぐらいを考えています。他の班も、出来るだけ多く行けるように頑張ります。

### 【森本審査員】

去年は『こじゃんと土佐チル』という名前でしたが、どうして『キッズパフォーマーズ“土佐チル”』に名前を変えたのですか？

### 【土佐チル】

『キッズパフォーマーズ“土佐チル”』という名前ならば、何をやっているグループか分かりやすいと思ったので、変更しました。



### 【西田審査員】

今まで2年間やられた中で収入等はありませんでしたか？多くの舞台をやられてきたと思うのですが、全て無償だったのですか？

【土佐チル】

はい。交通費以外は。

【田部審査員】

これから先、どうやってお金を貯めるのですか？

【土佐チル】

今まで舞台をした時にお金をもらっていませんでしたが、これからは出演料としてお金をいただきたいと思っています。

【青木審査員】

今のメンバーは15人と言っていましたが、出来れば何人くらい人を増やしたいですか？



【土佐チル】

何人くらいというのは分かりませんが、多ければ多いほど良いので募集していきます。

【松岡審査員】

出前舞台ですが、出向いて行く地域の、具体的な範囲とかはありますか？

【土佐チル】

依頼されたら、基本どこへでも行きます。

【家古谷審査員】

依頼されなかった場合は、どうなりますか？

【土佐チル】

その場合は自分たちでチラシを配りに行ったりして、アピールします。



## ★高知市立介良中学校生徒会

やるじゃん！介良 ～介良の史跡を知ってもらおうプロジェクトpart.2～

### 【介良中】

こんにちは。私たちは介良中学校生徒会です。私たちが住む介良は、イチゴ栽培が有名です。周辺にはイチゴ栽培のハウスや、のどかな田園風景が広がっています。

私たちは介良のまちが大好きです。実は、介良にはまだ自慢出来るものがあります。それは『史跡』です。

皆さん、介良には『史跡』がいくつあると思いますか。実は“24”あるのです！

一昨年度、私たち介良中学校生徒会の先輩が、この「こうちこどもファンド」の助成を受け、介良の史跡を知ってもらおうプロジェクトとして、史跡めぐり用の案内板や表示板を作り、設置することが出来ました。しかし予算の関係で、史跡のハイキングコース全てに、案内板や表示板を設置することは出来ませんでした。そこで今年度、先輩や地域の方たちの思いを引き継いで、残りのまだ設置されていない箇所に案内板や表示板を、と生徒会で話し合いました。そして再び、こうちこどもファンドの力を借りて、介良の史跡めぐりハイキングに役立てたいと思いました。

そこでまず、私たちは実際に、地域の方と一緒にハイキングコースを歩いてみました。

一昨年度、設置することの出来た案内板や表示板を見ながら山に登ることで、以前よりも介良の史跡を詳しく知ることが出来ました。そしてこのことを沢山の人に知ってもらいたいと、強く思うようになりました。歩いて行く中で、表示板が無いと道に迷ってしまいそうな箇所もありました。そして、戦争の名残も幾つかあり、これもみんなに伝えていきたい歴史だと感じました。素敵なおところだけではなく、そういったところにも案内板や表示板が必要だと感じました。

その整備されたハイキングコースを使い、地域の方と生徒会と一緒に、楽しい活動が出来ないか計画をしています。生徒会以外の介良中学校の生徒にも、協力をお願いしたいと考えています。また、活動参加者には記念品をプレゼントし、より充実したものにしたいと思います。

この取り組みを通して、私たち生徒会と地域の方とが一緒になって介良の史跡を知るとともに、交流を深めたいと考えています。介良の史跡を私たちが発信し、皆さんにお届けしたいと思います。よろしくお願いします。以上で終わります。

### 【宇賀審査員】

先ほど記念品があると言われていましたが、その記念品とはどんな内容ですか？

### 【介良中】

大人の人には花の苗を、子どもにはお菓子を配るような形で考えています。



**【松下審査員】**

作成する案内板ですが、前は7個でしたが、今回2倍以上も作れますか？

**【介良中】**

今回は、自分たちが以前の取り組みでもう少し作りたかった案内板を2つほどと、あとは道に迷う可能性が高いので、矢印を大きく描いた道の案内板を作ろうと思っています。

**【大原正裕審査員】**

史跡の案内板や表示板の製作で業者と見積もりをしたいと思います。見積もりはこういった内容ですか？

**【介良中】**

看板の見積もりについては、一昨年に作った看板を元に考えています。大体同じサイズの看板を作ろうと思っているので。

**【西田審査員】**

先ほどの発表で、以前作られた看板を見させていただきましたが、デザインがすごくいいなと思いました。こういったデザインは、メンバーの方が考えているのですか？それとも業者の方が考えられるのでしょうか？

**【介良中】**

一昨年も今年も同じですが、今年は私たち生徒会が中心となって看板のデザインを考え、それを業者に出し、どうしていくかお互いに検討し合いながら、作っていかうと思っています。

**【西田審査員】**

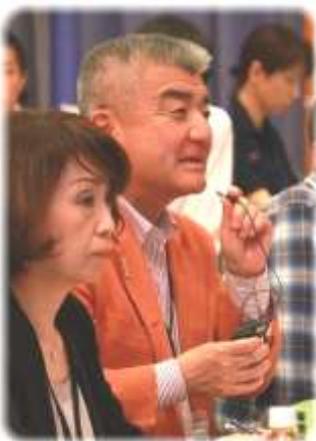
自分たちで考えていくというのはすごく良いことだと思うので、頑張ってください。

**【家古谷審査員】**

一昨年度と同じ予算であれば、24箇所全部に設置出来ないと思いますが、それはどうお考えですか？

**【介良中】**

24箇所全てに史跡の案内板を立てるのではなく、道に迷いそうな箇所やメインで見てもらいたい箇所を、やっていかうと思っています。

**【青木審査員】**

看板をつけて、地域の人々の反応はどうでしたか？

**【介良中】**

地域の方たちの反応は、介良中学校の生徒、他の地域の人たちに史跡のことを知ってもらえるという点で、すごく好評でした。地域の人々が集まって介良を良くするために話し合う会に参加させていただくことがあるのですが、これからも続けていって欲しいというような意見を、沢山もらいました。

**【卯月審査委員長】**

一昨年、看板を作りましたよね。この後、ハイキングの企画というのは何回ほど生徒会としてやりますか？

**【介良中】**

一昨年は2回を予定していましたが、1回目は雨で中止になってしまいました。夏の期間は山に登るとちょっと危ないので、秋から冬にかけて登ろうと、今年は1回を計画しています。

## ★旭東防災レンジャー

～ みんなでお年寄りの命を守るんジャー！ ～



### 【旭東防災レンジャー】

こんにちは。私たちは旭東防災レンジャーです。

こどもファンドに応募した理由は、3年前の東日本大震災で多くの人々の命が失われるのをテレビで見ていると怖いと思ったことと、同時に私たちの住む高知にも大震災が来るかもしれないので、何か私たちに出来ることはないかと考えました。

私たちの住む旭地区には80歳以上のお年寄りが3,000人以上いますが、避難所となる旭東小学校までの案内看板は地域にありません。

そこで私たちは、地域の人たち・お年寄りにも分かりやすく役に立つ、避難所を示す看板を作ろうということになりました。地震が起こると停電になります。学校まで避難してもらうための案内看板を、縦70cm、横100cmの、電気を使わずに太陽と街灯の光を蓄えて夜間光る看板を、出来るだけ街灯の周辺に設置したいと考えています。



看板の光る時間は限られていますので、看板には懐中電灯などの光で反射するテープをつけたいと思います。地震が夜起きて停電になっても、案内看板が光るのでここが避難所だと分かります。真っ暗になった街に、ぼんやり光る看板があるだけで安心すると思うし、地域の人たちやお年寄りもその看板を目印に、安全に学校に避難出来ます。

7月から地域に出て行き色々なことを教えてもらう活動から始め、12月からは地域の人たちやお年寄りに案内看板が出来たことを広く知らせる活動をしていく予定です。今年は案内看板を5枚しか作れませんが、来年以降は案内看板の数を増やしたりスーパーなどに避難マップを貼ったり、夜の訓練をするなど地域の人とのつながりを深め、活動の範囲を広げたいと思います。これで発表を終わります。よろしくお願いします。

### 【宇賀審査員】

夜（暗くなったら）光る看板を作るということですが、デザインは自分たちで決めるのですか？



### 【旭東防災レンジャー】

はい、そうです。

### 【西本審査員】

電柱の近くにつけるのはどうしてですか？

### 【旭東防災レンジャー】

作りたいと考えている暗い中で光る看板は、光を貯めておく必要があるため、街灯の近くに付けようと考えました。

### 【宇賀審査員】

街灯の近くに付けなくても、夜光するような塗料などを塗ってれば大丈夫と思うのですが、どうでしょうか？



**【旭東防災レンジャー】**

蓄えた光で看板が光る時間は限られていますが、出来るだけ光を蓄える時間をとりたくと、街灯の周辺に設置しようと考えました。

**【松岡審査員】**

停電のことを考え、電灯の近くに付けたいとおっしゃっていましたが、電線が切れたり電灯自体に明かりがつかないこともあると思うのですが、どうでしょうか？

**【旭東防災レンジャー】**

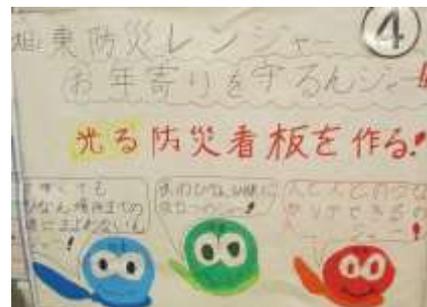
先に電気を貯めて大体2時間くらい光ります。その間に避難出来る人もいると思うので、街灯の近くでも大丈夫だと判断しました。

**【西田審査員】**

看板が光るのは、蓄光素材ボードのため光るのですか？ボード自体が光る期間、使い捨てではなく光を貯めさえすれば、ずっと使い続けられるというのですか？

**【旭東防災レンジャー】**

分かりません。



**【松下審査員】**

使っていく中で、どんどん光が弱くなっていくことはないですか？

**【旭東防災レンジャー】**

太陽や電灯の光を浴びて光るので、そういうことはないと思います。

**【宇賀審査員】**

この案は、助成の期間を過ぎても続けていきますか？

**【旭東防災レンジャー】**

続けていきたいと思っています。みんなを助けたいと、一人ひとり同じことを思っているの、頑張ってこれからもやっていきたいと思っています。

**【武市審査員】**

夜の避難訓練と応募申請書に書いていますが、具体的にこういった内容の避難訓練か教えていただけますか？

**【旭東防災レンジャー】**

地域の人や校長先生、教頭先生と相談して決めていきたいと思っています。

**【武市審査員】**

分かりました。実際に、地震が日中におきるとは限らないので、夜の避難訓練は素晴らしいと思います。ぜひ実現させてください。

**【西田審査員】**

実際に地震が来た時、このボードはすごく役に立つと思うし、ぜひ使って欲しいと思いますが、電柱につけるとおっしゃったのですが、その際にこういった接着剤とかで付けられるのですか？地震が来たときに電柱が折れるという可能性もないわけではないと思いますが。

**【旭東防災レンジャー】**

電柱に付けず、電柱の近くに置いていても光を貯めることは出来るので、周辺に置くよう考えてみます。



## ★横浜小学校めざせ！クリーン地域

～「自然学習林一斉清掃」「めざせ！クリーン地域」～

### 【横浜小学校】

こんにちは。私たちは横浜小学校の計画委員です。今日は私たちの取り組んでいる、自然学習林一斉清掃とクリーン地域について紹介します。

横浜中学校の裏にある自然学習林は高知県から借りたもので、主に学習やクラブ活動に使っています。今から10年前のこと。

- A いやあ、海に来ると楽しいけどゴミが流れついているのが目立つよね！  
B せっかく学習で使うのだから綺麗な海がいいなあ。  
C だったら、ゴミを拾って持って帰ろうか！  
A それいいね！  
B でも私たちだけでは運べないような大きなゴミが沢山あるよ。どうしよう？  
C んー、そうだ！児童会で話し合っ、どうするか決めよう！  
A・B・C 賛成！

ということで、10年前に児童会で話し合った結果、地域の方の協力を得ながら掃除をすることが決まり、第1回の自然学習林一斉清掃が始まりました。

その年の自然学習林一斉清掃の後のこと。

- B 海岸が見違えるようにきれいになったね。  
A 地域の方の協力のおかげだね。  
C 僕たちだけの力では無理だったもん。助かったね！  
A でも、自分たちの使っている学校の掃除を地域の方に協力してもらったのに、私たちはこのまま何もしなくてもいいのかな？  
B そうだねえ。地域に何かお礼がしたいよね！  
A 私たちに何ができるかなあ？んー。  
C そうだ！児童会で話し合っ、どうするか決めよう！  
A・B・C 賛成！



ということで、児童会で話し合った結果、地域へのお礼を込めて、校区内の通学路や公園を子どもたちが掃除する、第1回クリーン地域が始まりました。毎年行っているこの取り組みが評価され、なんと3度も表彰に輝きました。

そしてこの取り組みも10年目になりましたが、参加する人の数が少しずつ減ってきています。何か原因があるのではないかと思い、裏山に出かけてみると、

- B 裏山に入る階段が急で怖いし、手すりが錆び付いているから汚いなあ。  
A 山道の安全のためのロープが緩んでいるし、細いから心配だな。  
C ロープの外側は崖になっていて危ないから、つかまっても平気なように杭を増やして、丈夫なロープがあった方がいいな。

ということに気がきました。活動場所の安全が確保されてこそその清掃活動だと思えます。



私たちは、みんなが清掃活動に参加しやすい環境をしっかりと整えて、呼びかけていくことが最も大切だと感じました。そのためには、このこどもファンドに参加し、支援を受けながら素晴らしい取り組みを続けていきたいと思ひます。これで発表を終わります。

**【武市審査員】**

安全を確保するということですが、具体的にいつ頃やるのかお聞きしたいです。



**【横浜小学校】**

清掃活動が11月頃あるので、その1ヶ月くらい前には準備して出来るようにしたいと思ひます。

**【西田審査員】**

危険な場所の安全をちゃんと確保するという、子ども達がそういうことを考えられるのは素晴らしいことだと思ひます。危険な場所へ実際皆さんが行って、ロープを張ると思うのですが、その際に大人の同行者がいないとやはり危険だと思ひます。大人の同行者はどれくらいいらっしゃるのですか？

**【横浜小学校】**

2、3人くらい来てくれると思ひます。

**【松下審査員】**

修理の時に、怪我とかしたらどうするのですか？

**【横浜小学校】**

怪我をしないように、安全に気を使って頑張りたいたと思ひます。

**【菊地審査委員】**

この活動をされる時に全校生徒に呼びかけるとなっていますが、地域の方や子ども達がどれくらい参加するのですか？また、どういうふうに働きかけるか教えてもらえますか？

**【横浜小学校】**

地域にポスターを貼って、参加してくれるように呼びかけます。

**【西田審査員】**

収支（予算）の内容を見させてもらったのですが、その中に豚汁の材料や焼き芋の芋代とかありますね。こういうのは作って、参加した皆さんに配られると思うのですが、誰が作るのですか？

**【横浜小学校】**

PTAの人や、作ってくれる人を募集して、その人たちが作ります。

**【西田審査員】**

大人もいらっしゃるということですか？

**【横浜小学校】**

大人だけです。

**【家古谷審査員】**

こどもファンドなのに、大人が料理するのですか？子どもは参加しないのでしょうか？

**【横浜小学校】**

それは、安全の確保のために大人だけがやります。大人が料理を作っている間に清掃活動に行って、帰ったら丁度できたてが食べられるように考えています。



## ★NSP（ナカイサバイバルプロジェクト）おたすけ隊

～まもれ、<sup>ふるさと</sup>高知 <sup>いのち</sup>自らの生命をまもり、我らの地域を救うNankai Survival Project～

### 【NSP】

私たちは南海中学校のNSP おたすけ隊です。今日は、NSP おたすけ隊の取り組みたいと考えている活動についてお話しします。南海中学校区は南に太平洋、北には新川川があり大変危険な状況となっております。そして太平洋からは最大15mの津波が来ると予想され、南海中学校区はおそらく浸かるでしょう。東日本大震災が発生した時、南海中学校の生徒は津波見物に海岸へ、先生方は指導のため海岸へ、地域の方は見物のため川辺や海岸へ行っています。もし、南海大地震が発生した場合、地域の方はどうなるでしょう。おそらく多くの人が津波の犠牲となります。ですから、災害に備えるためには出来るだけ多くの人たちに、防災について関心を持っていただき、この活動に参加してもらうことが大切だと考えます。

そして私たちは、公助から自助、共助を学ぼうをテーマに、防災フェアを開催しました。その一環として保・小・中合同で避難訓練を行い、地域との自助、共助を実践しました。

しかし、地域との連携が十分にとれていないことや、避難場所についてよく分かっていなかったため、このファンドを活用したいと思いました。

そこで、こうちこどもファンドを活用して行いたいことは主に2つです。

1つ目は、地域の人に防災に関する意識を高めてもらうために、ポスターやパンフレットを配布するという事です。そのために地域の方から避難所についての話を伺ったり、その現場を調べたりしていきたいと思っています。

2つ目は、桂浜に観光に来た観光客の避難に役立つチラシを作り、配布するという事です。この前、桂浜ではワールドカップのパブリックビューイングが開かれ、そこには3,000人も人が集まっていました。実は、桂浜での避難訓練は、今年の6月11日に初めて行われたということを知りました。私たちもこの活動に続いて、観光客にチラシを配って、犠牲者ゼロを目指したいと思っています。このような取り組みを、坂本龍馬のような高い志と強い実行力で続けていきます。

守れ、高知（ふるさと）。自らの生命を守り、我らの地域を救うN・S・P。以上でNSP おたすけ隊からの発表を終わります。

### 【松下審査員】

スタッフ用のTシャツって必要ですか？

### 【NSP】

NSP おたすけ隊では、避難所の草刈などに行ったりするので、その時に地域の人に自分たちの活動をしっかり分かるようにするためにも、必要だと思います。



**【公文審査員】**

チラシとポスターを桂浜に来た観光客に配るということですが、具体的な内容を教えてください。

**【NSP】**

南海中校区の避難場所の地図などを載せて、桂浜の近くで、自分たちで配って行きます。

**【公文審査員】**

観光客の方に桂浜の避難場所の地図を載せたチラシを配っても、県外から来た方もいらっしゃると思うので、地図とか避難所を載せるのもいいと思いますが、今年やる活動のことを載せたりしたらいいのじゃないかと思はいます。



**【武市審査員】**

まず、こちらにいたキャラクターは何でしょうか？

**【NSP】**

南海中のマスコットキャラクターの、<sup>かいりゅう</sup>海龍<sup>かいこ</sup>くんと海子ちゃんです。

**【武市審査員】**

もう1つ質問です。観光客の方に防災のチラシを配るということですが、観光客の方は観光に来ているので、いる間に災害が起きないとそれは役に立たないと思うのですが、その辺は考えていますか？



**【NSP】**

確かに、その時に地震とか災害が起きなかったら役には立ちませんが、“もしも”ということを考えて作っていきます。

**【青木審査員】**

海龍くんと海子ちゃんのことですが、どうしてそんな名前をつけたのですか？

**【NSP】**

南海中の「海」という字をとって、つけたと思います。

**【家古谷審査員】**

初めて桂浜に来た観光客が南海地震に遭った場合、ポスター等を持ってないわけですよね。チラシを配るより、案内板を設置するという考え方はないでしょうか？



**【NSP】**

案内板は南海中校区に結構あります。案内板は足りていると思います。

**【家古谷審査員】**

桂浜にも、観光客にも分かるように案内板があるなら、チラシを配る必要性が分からないですけど。

**【NSP】**

ポスターやチラシには大まかな地図を載せることで、もっと詳しく分かるようになると思います。



**【松岡審査員】**

避難場所について聞き取りに行くと申請書に書かれていますが、それはメンバーの方だけで聞き取りに行くのであれば、関心を持つ人が限られると思うのですが。前回の地震があった時、海辺を見に行ったのが学校の生徒たちであれば、そういった方達が学習すべきではないかと思うのですが。活動



の内容としては、避難場所の聞き取りや整備をするというのに、見に行った方たちは含まれていないですね？

【NSP】

南海中では防災に関する学習は沢山しています。防災フェアを開いたりし、出来るだけみんなに防災に関心を持ってもらおうと思っています。

【松岡審査員】

それでも、海辺に見に行った生徒達がいるのですよね？

【NSP】

NSPのプロジェクトが行われる前だったので。

【森本審査員】

今回初めてこうちこどもファンドに応募されたと思いますが、いつ頃結成されたプロジェクトですか？

【NSP】

毎年毎年、卒業して変わっていくのでメンバーは新しくなっていますが、2、3年前です。



## ★Food Treasure Hunter in Namegawa !

～ 行川の『食』宝物探し!! ～



### 【Food Treasure Hunter】

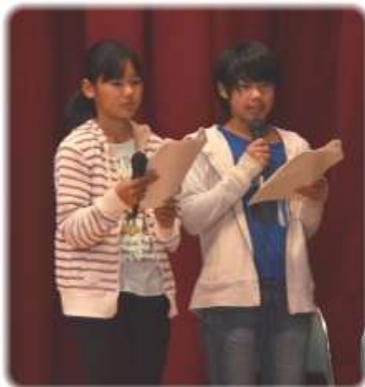
これから Food Treasure Hunter in Namegawa ! の発表を始めます。まず行川小中学校の紹介をします。皆さん、行川というところを知っていますか。知っている人は手を挙げて下さい。ありがとうございます。

行川は自然豊かで山川に囲まれています。行川は生姜栽培が有名で、行川小中学校でも栽培しています。また、行川小中学校では、鏡川の水でプールをしています。

行川小中学校は高知商業高校を北に入ったところにあります。皆さんも、ぜひお出で下さい。

さて、Food Treasure Hunter in Namegawa ! では、こんな活動テーマで1年目の活動を行います。『行川の食 宝物探し!』。活動の目標を、2つ設定しました。

1つ目、「私たちが知らない行川の伝統的な料理を知りたい!」です。1年目は、行川地域の伝統料理をカタログにします。



2つ目、「地域の方との距離を縮めたい!」です。行川小中の子ども達の8割は校区外生。私と未空ちゃんは校区外生。美樹ちゃんは、行川地区に住んでいます。なので私たちは地域の方のことはあまり知らないし、地域の方も私たちのことを知らないと思います。そんなことを改善するために、カタログの作成を通じて、地域の方との交流を図ります。

これからの活動予定です。6月8日に田植えを行いました。その様子を写真で報告します。私たちが司会進行して田植えを行いました。小学生から中学生まで仲良く活動出来ました。田植えの後には、地域の方々から美味しいお菓子を用意してくれました。

最後に、カタログ完成図を発表します。この図は横長ですが、本当は縦を予定しています。Food Treasure Hunter in Namegawa ! は覚えにくい名前だと思うので、これから名称を決めていきたいと思っています。ご清聴ありがとうございました。

### 【松下審査員】

田んぼを貸してもらうのは、無料なのですか?

### 【Food Treasure Hunter】

はい。地域の方が毎年貸してくれていて、今年もその場を借りて、田植えをしました。

### 【公文審査員】

伝統料理を知ることは凄く良いことだと思うので、この活動は凄くいいなと思いますのですが、カタログを作るということですね。せっかくカタログを作るのなら、地域の方

に伝統料理を広げるのも大切だと思うのですが、ぜひ高知県とか全国に、高知の行川地区にはこういう伝統的な料理があるんだよ、と言っていたきたいと思います。





**【Food Treasure Hunter】**

はい。貴重なご意見をありがとうございます。これから話し合っ、その方法を取り入れていきたいと思ひます。

**【西田審査員】**

田植えというのは Food Treasure Hunter in Namegawa！さんが考へた企画ですか？それとも元々あつた企画ですか？

**【Food Treasure Hunter】**

元々は学校内での活動でしたが、今年からは、学校内の活動ではなくて、Food Treasure Hunter で企画して、行ふようになりました。

**【西田審査員】**

田んぼ自体は貸していただくということですが、苗に関しては買われるのですか？それとも地域の人からいただいているのですか？

**【Food Treasure Hunter】**

苗は、地域の方に寄付という形でいただきました。

**【西本審査員】**

料理は誰に教えてもらうのですか？

**【Food Treasure Hunter】**

行川地区の地域の方々に教えていただきます。

**【田部審査員】**

伝統料理のカタログを作つてからその先、そのカタログの使い道は？

**【Food Treasure Hunter】**

カタログを作つた後に、地域の方や学校の生徒・保護者の方に配つて、それを実際家で作つてもらつたりとか、食事会で私たちが作つて、おもてなしをしていきたいと思ひています。

**【武市審査員】**

素晴らしい活動だと思ひます。1年目は食のカタログを作るといふことで、2年目は一体どういふことを考へていますか？

**【Food Treasure Hunter】**

私たちがいないかもしれないですけど、2年目は、もしできるなら商品開発で、3年目続けられるなら、それを商品化して資金を賄つていくといふ形になると思ひます。

**【武市審査員】**

分かりました。すごい将来までしっかり計画されているようで、とても素晴らしい活動だと思ひます。

**【大原正裕審査員】**

食事会に出席する人は、田植えや稲刈りに参加された方も含まれていますか？

**【Food Treasure Hunter】**

別にお手紙を回し、地域の方や行川小中学校の生徒、保護者などで食事会を開きたいと思ひます。

**【青木審査員】**

カタログには、料理の作り方も載せて、見た人が料理を作れるようにしますか？

**【Food Treasure Hunter】**

カタログには、料理名・料理・作つた人の顔写真とコメント・その料理の特徴とレシピを載せる予定です。



## ★瀬戸東町1・2丁目元気キッズ

子どもからお年寄りまで仲よく元気なまちづくり

～ とどけよう笑顔と元気・ひろめよう仲よしの“わ”～



### 【元気キッズ】

A 私たちは瀬戸東町1・2丁目

(全員) 元気キッズです。

A 私たちの目指すまち

B 私たちは、子どもからお年寄りまで、仲良く元気なまちづくりを目指しています。

A 去年の活動と成果

C 私たちの活動は、野菜作りがきっかけになっています。

D サポーターの先生に教わりながら、皆で協力して、種や苗から野菜を育てます。

E 大変な水やりも、一生懸命頑張りました。

A 収穫

B 頑張って育てた野菜が沢山採れた時は、とても嬉しかったです。

F 大失敗

C とうもろこしやサツマイモは虫に食べられて、とても悔しかったです。

B 野菜作りの面白さと難しさを体験しました。

A 交流

G 収穫した野菜は、いつも公園掃除をしてくれている老人クラブの皆さんに、感謝を込めてプレゼントしました。

H 一緒に掃除をして、収穫も楽しんで、とても喜んでもらえました。

G また年末には、収穫した野菜の料理でおもてなし。出し物をしたり、一緒にゲームをして交流を深めました。



A 今年の目標

H 去年はファンドでの助成活動が終了したあと、一人暮らしのお年寄りの家に野菜を持って訪問したり、キャベツの販売にチャレンジしました。どちらも地域の人にとっても喜んでもらえました。一人暮らしでも安心して楽しく暮らせる地域になるように、民生委員さんと訪問したいと思います。

G また、沢山出来た野菜は少し販売もして、今後の活動資金になったらいいなと考えています。今年は去年までの活動に加え、この2つを目標にしたいと思います。

A 元気キッズの活動には沢山の効果があります。

B 学習。

C 体験。

D 美味しい。

E 嬉しい。

F 楽しい。

C 協力。

G 仲間作り。

- H 交流。
- E 安全。
- F 安心。
- A 元気キッズの活動で
- H 届けよう！
- C・D 笑顔と元気！
- G 広めよう！
- B・E 仲良しの
- (全員) 輪！
- G これで元気キッズのプレゼンを終わります。



**【田部審査員】**

一人暮らしのお年寄りを訪問して、採れた野菜をプレゼントする時に、大人の付き添いはありますか？

**【元気キッズ】**

はい。民生委員さんや、元気キッズの仲間のお父さんやお母さんが付いてくれています。

**【大原弘靖審査員】**

その他の消耗品（収支予算の中の）で、ビニール袋はどのようなことに使われますか？

**【元気キッズ】**

ビニール袋は、収穫した野菜をお年寄りにプレゼントしたりする時に使います。

**【家古谷審査員】**

今年も、とうもろこしと芋を育てる予定になっていますが、去年の反省点を、今年どのように活かすのかを教えてください。

**【元気キッズ】**

去年は、とうもろこしは虫に食べられたりしたので、今年はネットを張りました。今はすごく大きく育っています。



**【西本審査員】**

一人暮らしの人に配るとありますが、誰が一人暮らしの方かどうやって分かるのですか？

**【元気キッズ】**

独居老人のお宅は、民生委員さんが分かっているので、民生委員さんも一緒に行ってもらって、配ります。

**【松下審査員】**

農業体験をする畑は、無料で貸してもらえるのですか？

**【元気キッズ】**

はい。地域の人畑を貸してもらっています。

**【青木審査員】**

一人暮らしの人というのは、お年寄りの一人暮らしの方だけですか？それとも、若い一人暮らしの人にも渡すのですか？



**【元気キッズ】**

お年寄りの人だけです。

**【西田審査員】**

販売する時には、準備等もいると思いますが、テントで販売されたのですよね？そのテントはレンタルですか？それとも、元々あったものを使ったのですか？

**【元気キッズ】**

テントは無料で借りました。

**【森本審査員】**

一人暮らしのお年寄りは、何人くらいいましたか？

**【元気キッズ】**

今のところは28軒です。

**【青木審査員】**

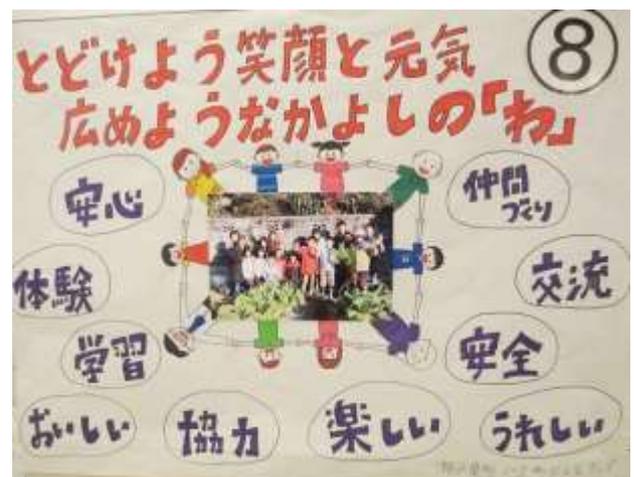
小さい子も農業をするのですか？

**【元気キッズ】**

はい。みんなです。

**【坂本審査委員】**

私は昨年、作られた野菜を使った料理の交流会にお招きいただき、試食させていただきました。ありがとうございました。非常に美味しかったです。自然の野菜という感じで。大失敗されたということですが、失敗の数だけ成長もあります。人生は失敗だらけです。ぜひこれからも頑張ってください。



## ★高知市立愛宕中学校生徒会

愛宕商店街活性化プロジェクト ～ <sup>あい</sup>愛♡アート～

### 【愛宕中学校生徒会】

こんにちは。私たち、愛宕中学校生徒会は卒業した先輩たちの意思を受け継いで、今年も愛宕商店街活性化プロジェクトに取り組みます。

今年のテーマは「愛♡アート」です。私たちは、地域の人たちと協力して、生き生きとした愛宕のまちを作ること为目标に、アーケードの飾り付けと清掃を中心に、活動を進めていこうと考えています。

少しでも商店街が魅力的になって、訪れる人達に楽しんでもらえたらという願いがあります。

昨年度は、夏に風鈴と商店街応援メッセージを、冬には商店街と冬をテーマにした俳句を飾りました。風鈴は、商店街の方たちに大変評判が良く、今年も期待されています。



風鈴の飾り付けは私たちの地域が『風鈴のまち愛宕』として有名になるように、こどもファンドで購入した風鈴を大切に、今後ますますやっていきたいです。

そこで、今年はずっと昨年と同様に夏の風鈴、冬の俳句をします。新たに、秋の取り組みとして商店街のイメージ看板作成と、愛宕の「愛」の文字を多くの人に書いてもらい、ヒラヒラと風になびくように飾ることで、アートを感じ、愛がいっぱいの商店街のイメージ作りをしてみたいと思っています。名づけて『愛ヒラヒラ作戦』です。

冬には、プランターに花の苗を植えて、春の活動に繋げていきたいと考えています。

作品募集は、私たち生徒はもちろん、商店街の人たち、商店街を利用する人たち、さらに商店街の近くにあるコミュニティセンターに来る方たちにも呼びかけて、地域の繋がりを広げていきたいとも考えています。今年は、8月のよさこい祭りの後、商店街でも何年かぶりにイベントを実施するそうです。その時には生徒会として、イベントのお手伝いやパフォーマンスをする計画もしています。

助成金は風鈴の買い足し、文房具、花の苗やプランター、看板の材料、掃除道具などの購入費、活動報告の印刷代などにあてる予定です。

活性化プロジェクトの一番の狙いは、地域とのつながりを深めることです。昨年度の活動を通して私たちの多くは、商店街への関心や自分たちのまちを良くしていこうという意識が高まりました。商店街の方たちも、中学生が頑張ってくれているので、商店街としても何か取り組みをしていきたいとおっしゃっています。

私たちの取組みは、明るく楽しいまちづくりのきっかけになっていると思います。どうか私たちの活動に賛同していただけるよう、よろしくお願いします。

### 【松下審査員】

色紙は俳句に使うのですか？



**【愛宕中学校生徒会】**

今のところは、まだ決めていません。

**【宇賀審査員】**

この賞品代は何の賞品ですか？

**【愛宕中学校生徒会】**

俳句です。

**【森本審査員】**

俳句などは誰が考えるのですか？

**【愛宕中学校生徒会】**

去年の俳句は、3年生だけに考えてもらいました。

**【西本審査員】**

俳句は、お店の人が飾ってもらいたいという場所に飾ったのですか？

**【愛宕中学校生徒会】**

はい。色んなところに貼りました。電柱とか店の前とか。

**【西田審査員】**

風鈴を新たに50個購入されるとありますが、これは昨年のもものでは足りないからということですか？それとも新たに全て50個を使うということですか？

**【愛宕中学校生徒会】**

風鈴は夏の間ずっと飾っていたので、その間に50個ほど壊れてしまいました。そのため、また新しく追加で買うことになっています。



**【西田審査員】**

愛という文字を書かれるとおっしゃっていましたが、それは習字で書くのですか？書く紙は絶対四角形じゃないといけないですか？たとえばハート型とか、色を付けたりしたら、より愛を感じられると思いますが。

**【愛宕中学校生徒会】**

相談しておきます。

**【公文審査員】**

造花は何に使うのですか？

**【愛宕中学校生徒会】**

プランターです。

**【公文審査員】**

プランターは、普通に本当の花の苗を使うのですよね？造花もプランターに使うのですか？

**【愛宕中学校生徒会】**

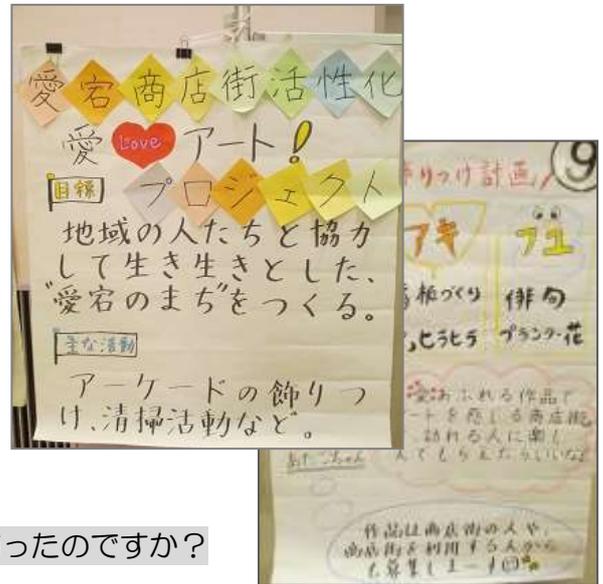
風鈴に飾ってある、朝顔の造花のことです。あと、賞品代というのは俳句もそうですが、短冊メッセージの良かったものに対して、賞状と共に賞品をあげます。

**【田部審査員】**

愛ヒラヒラとプランターの花は、他の季節にはしないのですか？

**【愛宕中学校生徒会】**

邪魔にならなければ、年中貼ろうと思っています。



# ★高知市立旭中学校生徒会「防災ASAHIの会」

つながろうASAHI! ~ 地域の防災の真ん中に ~



## 【防災ASAHIの会】

こんにちは。私たちは、高知市立旭中学校生徒会「防災ASAHIの会」です。今日はよろしくお願ひします。私たちの防災の取組みは、今年で2年目を迎えました。昨年度の取組みを簡単に紹介しします。まず、私たちは地域に1枚もなかった避難誘導看板をプロの看板屋さんに手伝ってもらいながら作り、自分たちで設置しました。



そして11月には高知大の岡村先生を招いて、地域として防災のためにすべきことについて講演をお願いし、約100名の方に来てもらい一緒に勉強しました。2月には、自分たちで学校周辺を歩いて作ったマップをカラー印刷し、地域の約500世帯の方々に配りました。今年の5月には、私たちの活動をテレビで見てくださった方が、地域の防災学習会の日に招いてくださり、防災マップの説明をすることが出来ました。地域の役に立てるかどうかが不安だった私たちですが、地域の方に一緒に頑張ろうと言ってもらえて、励みになりました。



さて、そんな私たちの今年度の活動テーマは、避難所として何が出来るかということです。突然ですが、会場の皆さんに質問です。いま実際に災害が起き、避難所生活が始まったと想像してみてください。避難所で一番最初にしないといけないことって何だと思ひますか？

(審査員)あまり考えたことはないですが、家族と連絡を取れるようにすることでしょうか。

突然聞いてすみません。実は私たちもこの問いにはすぐ答えられないです。そこで今年、地域の防災担当の方や町内会の人と私たちとで、避難所運営マニュアルを作ろうということになりました。作成するには専門の先生が必要です。そこで私たちはこのことについて詳しい、関西大学の河田恵昭先生に10月に来ていただけるよう、お願いしました。地域の方と私たちとで、一緒に作成したいと思ひます。また昨年度は、学校周辺しか調べることが出来ませんでした。地域からのリクエストを受けて、今年、近くの病院や保育園から旭中までの道を調べ、防災マップを作り配りたいと思ひます。初めは何も分からなかった私たちですが、何でもやってみようとしてスタートしたことで、色々な方の協力や励ましを貰って、役に立っているのだという実感が湧いてきました。もっともっと地域と繋がっていけるよう、今年も頑張ります。応援よろしくお願ひします。

## 【松下審査員】

(予算の中の)自己負担というのは、生徒会の皆さんが出すのですか？

## 【司会者】

予算のことのようなので、大人のサポーターの方ご説明をお願いします。

## 【防災ASAHIの会】

自己負担費用は、生徒会費から出すように考えています。

## 【松岡審査員】

防災マップを配る範囲を広げたということですが、中身は昨年と比べて、何か変わったところがありますか？





### 【防災 ASAHI の会】

昨年度は行けなかった範囲を広げて、作っていききたいと思います。

### 【武市審査員】

避難所運営マニュアルを作ると書いてありますが、具体的にどんな内容のものでしょうか？

### 【防災 ASAHI の会】

避難所運営マニュアルは、旭中に実際に避難してきた時に、誰が鍵を開けるかとか、誰が毛布や食料を配るかとかを具体的に前もって決めておくことです。

### 【武市審査員】

それは、地域の方と連動してそういうものを作っていくということですか？

### 【防災 ASAHI の会】

はい。地域と交流して作ります。

### 【西本審査員】

予算については分からないと言われていましたが、どうして分からないのですか？

### 【司会者】

予算の書類は、大人サポーターの方が作られるので、生徒の皆さんは何のことを言っているのかわからなかったのだと思います。

### 【青木審査員】

避難所で一番最初にしないといけないことについて、どうしてそんな質問をしたのですか？

### 【防災 ASAHI の会】

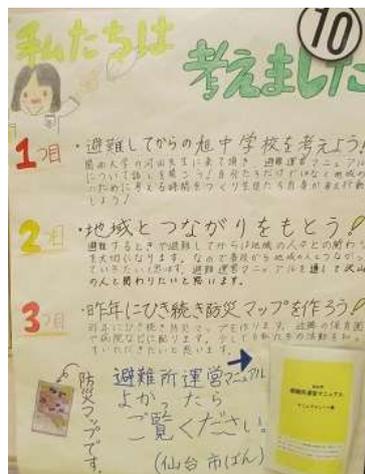
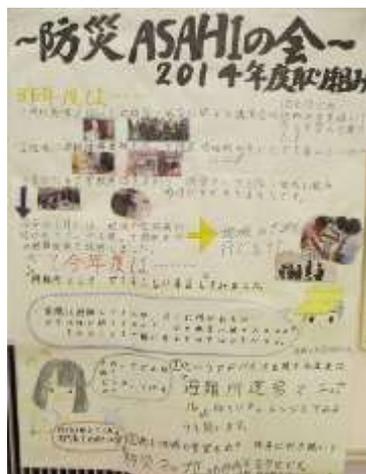
私たち生徒や地域の方はすぐに答えられなかったので、審査員の方々なら答えられるかなと思って質問しました。

### 【大原正裕審査員】

避難道具とは、具体的にこういったものなのでしょうか？

### 【防災 ASAHI の会】

避難道具とは、例えば毛布や食料といったものです。



## 【 こども審査員による一次判断 】

こども審査員 13 名が「いいね!」「もう少し質問がある」「もうちょっと!」の3区分で一次判断を行いました。

こども審査員が審査の際に何を重要と考えるかの“審査ポイント”は、こども審査員に対して行う事前研修会の中で、こども審査員が全員で話し合い、決めた項目を使用しています。

### 【審査のポイント】

- ①本気か
- ②地域の人と協力できるか
- ③地域のためになるか
- ④発表に工夫があるか



### ☆一次判断の結果☆

発表 No.	団体名	一次判断		
		いいね!	もう少し質問がある	もうちょっと!
1	高知市立横浜中学校生徒会 「横中ボランティアの会」	●●●●●●●● ●●●●●●●●		●
2	キッズパフォーマーズ “土佐チル”	●●●●●●●●	●●●	●●●
3	高知市立介良中学校生徒会	●●●●●●●● ●●●●●●●●		
4	旭東防災レンジャー	●●●●●●●● ●●●●●●●●	●●	
5	横浜小学校めざせ! クリーン地域	●●●●●●●● ●●●●●●●●	●	●●
6	NSP(かかいが ival? らげと) おたすけ隊	●●●●●●●● ●●●●●●●●		●
7	Food Treasure Hunter In Namegawa!	●●●●●●●● ●●●●●●●●		●●
8	瀬戸東町1・2丁目元気キッズ	●●●●●●●● ●●●●●●●●		●●
9	高知市立愛宕中学校生徒会	●●●●●●●●	●●●	●●●
10	高知市立旭中学校生徒会 ～防災ASAHIの会～	●●●●●●●●	●●●	●●

## 【 審査員による公開審議 】

### 【卯月審査委員長】

ご苦労様でした。現在、一次判断ということ、  
こども審査員 13 人にさせていただきました。

この一次判断というのは、先ほどのプレゼンを聞き、  
質疑をした上で、一番左の欄には、現段階でいいね！  
こうちこどもファンドにふさわしいね！という肯定的な意見を持っているグループに、  
こども審査員がシールを貼ってくれています。

真ん中にありますのは、これまで質疑応答をやり  
ましたが公平・平等ということで質疑応答は5分と限られていました。したがって、  
時間がきたら司会者が切ったわけですが、しかしまだ判断し兼ねるので、  
もう少し各団体に質問をしたいという審査員がいた場合は、  
真ん中にシールを貼ってくださいということになっています。それから右側の欄、  
先ほどのプレゼンと質疑応答の中では、現段階では助成するのはちょっと疑問があるというのがここに入っています。



## 高知市立横浜中学校生徒会「横中ボランティアの会」

### 【卯月審査委員長】

では、武市審査員。「もうちょっと」とした理由を教えてください。

### 【武市審査員】

3回目ということですが、2年目とあまり内容が変わっておらず、  
活動を続けるために資金を得るためのカキ氷や苗の販売というのが、聞いていて少し曖昧かなと思  
いました。この助成が終わったら活動が終わってしまう可能性が高いか  
と思ひ、もうちょっとに入れさせていただきました。

### 【卯月審査委員長】

3年目の活動で、もう卒業しないといけない。続けて欲しいという時に、  
カキ氷と花の苗を売るということだけではちょっと不安もあるという  
ようなことだと思いますが、横中の方いかがですか？

### 【横中ボランティアの会】

地域の方々からも支援していただけるので、これからも続けていけると  
思います。

### 【卯月審査委員長】

支援というのは寄付とか？大丈夫？

### 【横中ボランティアの会】

はい。

### 【武市審査員】

それは、今年は無理なのですか？

### 【卯月審査委員長】

今年も少しその兆候が見られるのでしょうか？それとも来年からでしょうか？



## 【横中ボランティアの会】

来年から支援していただくことになります。

## キッズパフォーマーズ “土佐チル”



### 【卯月審査委員長】

「もう少し質問がある」に入れた人が3人います。大原正裕審査員，質問がありますか？

### 【大原正裕審査員】

今年は昨年と違って歌が取り入れられてないですが，それは何か理由がありますか？

### 【土佐チル】

昨年は歌班を含めて5つの班がありました，その5つの班で掛け持ちが何個もあったので，今年は掛け持ちを無くそうということで，歌班を減らし，4つの班で活動していくことを決めました。

### 【卯月審査委員長】

松岡審査員は？

### 【松岡審査員】

出前舞台で，依頼を受ける前提となっているのが少し弱いかなと思って。交流を考えるのであれば，依頼とか関係なしに，自分たちで場所を構えてやる方が見る人も見やすいのじゃないかと思います。依頼がない場合は，その地域には行かないのでしょうか？

### 【卯月審査委員長】

先ほどの質問にもあがり，チラシなどで広報をするという答えでしたが，実際，依頼の件数と自分たちで広報をしてやらせてもらうのとは，どのくらいの比率でしょうか？

### 【土佐チル】

資料を見てもらうと分かりますが，昨年度の依頼は20数件ありました。自分たちで行ったのは，とさっ子タウンとか土佐チルのフェスティバルでやりました。

### 【卯月審査委員長】

森本審査員は？

### 【森本審査員】

4～6月に新メンバーを募集すると書いていますが，募集はどうやってしますか？

### 【土佐チル】

募集のチラシを作っているのでも，入りたい人はどこに入りたいか丸をしてもらうように，メンバーを募集しています。

### 【卯月審査委員長】

それでは，「もうちょっと」という人が3人いますが，ちょっと今回難しいのでは？と思った理由をどなたか言っていただけますか？  
田部審査員。

### 【田部審査員】

発表の最初にいきなりダンスから始まったので，何の団体かな？と思ってしまいました。



**【卯月審査委員長】**

プレゼンがちょっと唐突だった、というのが理由だったようです。

**【土佐チル】**

最初にダンスをやったのは、皆に興味を持ってもらいたいという願いで、ダンスで惹きつけたかったからです。

**【卯月審査委員長】**

はい、ありがとうございました。他にはないですか？では次にいきたいと思います。

## **高知市立介良中学校生徒会**

(子ども審査員 13 名全員が「いいね」を選んでいたので、審議なし)

## **旭東防災レンジャー**

**【卯月審査委員長】**

では4番目いきたいと思います。質問は？西田審査員。

**【西田審査員】**

光るボードについて具体的な貼る場所や、貼る場合の許可はもらえるのでしょうか？

**【旭東防災レンジャー】**

貼る場所は、市役所や町内会と相談して決めたいと思っています。

**【卯月審査委員長】**

松岡審査員。

**【松岡審査員】**

看板の具体的なイメージがつかなくて。設置についても、あやふやというか、具体的な感じがなかったのですが。

**【卯月審査委員長】**

光る看板というとても魅力的な名前だし、現物があれば良かったのだろうけど。去年ガラスに貼る飛散防止フィルムを持って来ていただいて我々も勉強したのだけど、光る看板について、大人サポーターでも結構ですが、もう少し詳しく説明していただけますか？

**【旭東防災レンジャー 大人サポーター】**

看板を作る時は、こういうものを作りたいと思っています。(見本を審査員に掲示)

光を貯めないと光らないので、今は少し分かりづらいですが。

**【卯月審査委員長】**

板が蓄光素材になっていて、昼間の光とかで2時間程度暗くなくても光るという機能を持った看板。中身の文字や地図とかはこれから検討するということですね。分かりました。



## **横浜小学校めざせ！クリーン地域**

**【卯月審査委員長】**

さてじゃあ次5番目、横浜小学校めざせ！クリーン地域。まずは質問からお願いします。

### 【西田審査員】

発表の中で、崖とか写真で見ただけでもかなり危なっかしい場所があって、大人2、3人で安全性が果たして保たれるのかという心配があるのですが。

### 【横浜小学校】

さっき3人と答えましたが、実際はもっと多くの方が協力してくれます。

### 【松下審査員】

私も、安全性が確定していませんでした。

### 【青木審査員】

綺麗にすることと花を植えることが、必ずしも連携・連動していないような印象を受けました。

### 【横浜小学校】

安全性についてですが、怪我をしないように注意するとともに、大人と子どもを必ず一緒にして、子どもが危ないところに行かないように注意をしてもらい、気を付けていきます。花植えについてですが、花は植えません。

## NSP（ナンカイ サバイバル プロジェクト）おたすけ隊

### 【卯月審査委員長】

さあ、6番目いきましょう。ナンカイサバイバルプロジェクト。これもほとんど「いいね!」となっていますが。

### 【武市審査員】

活動自体はすごくやるべきことだと思いますが、ファンドでやらなければいけないことかな?と思いました。やる内容として、ポスター・チラシの作成が主になっているので、学校側でやれないのかな?と思いました。

### 【NSP】

なぜ学校ではなく、こどもファンドかという、やっぱり先生方だけでやっても生徒には意味がないと思うので。生徒主体で行えるような、こういうこどもファンドでやらしてもらった方が、子どもが主体で出来るのではないかという考えで応募しました。

### 【卯月審査委員長】

高知市だけではないですが、色んなところにそれほどふんだんに予算がついていない時に、まず子ども達が声をあげて1つやってみて、良ければ地域全体に広げていこうという道もないわけでは無いので、まず最初に彼らが出してきたという理解で良いのかなと思いました。



## Food Treasure Hunter in Namegawa !

### 【卯月審査委員長】

では、7番目。行川のFood Treasure Hunter。

### 【森本審査員】

名前がちょっと覚えにくかったです。

### 【青木審査員】

食べ物と地域に役立つかというのは、関係ないと思います。



### 【卯月審査委員長】

食べ物だけやっても、地域づくりとかまちづくりに関係ないんじゃないか？ということですが、どうですか？

### 【Food Treasure Hunter】

食事会で地域の人と交流したりとか、田植え・稲刈りもあるので、それで地域の人と交流出来るし、あと、カタログ作りで実際にお宅に訪問したりすることで、交流も出来ます。食のことで、行川にはいっぱい良い伝統料理があると思うので、そういう面で交流がもっと出来るのではないかと、今回のテーマにしました。

### 【卯月審査委員長】

食という非常に身近なテーマを題材にして、地域が広くて地域以外からも人が来ていて、なかなか交流する機会が無いので、食というテーマを通じ交流して、地域づくりのスタートをきりたいというニュアンスだと、僕は受け止めました。食とまちづくりの話をお大人審査員のどなたかお願いします。



### 【菊地審査委員】

行川地区は、地域の方がわりと学校に協力的だと思うのですが、食に特化して、子ども達も楽しみながら地域と上手に繋がっていく時に、食という題材はとても良く、ユニークだったので私はとてもいいかなと思っています。防災以外にも色んな試みがあって良いのではないかなと思って。

特に山間部がある行川地区で、校区外の方もいるということなので、色んな方を繋いでいく時に、食というのは役立つのではないかと思います。

### 【卯月審査委員長】

名前が難しいという話があったけど、これからどうする？

### 【Food Treasure Hunter】

これから学校とかで名称を募集して、地域の方も私達も、覚えやすい名称を作っていきたいと思います。

## 瀬戸東町1・2丁目元気キッズ

### 【卯月審査委員長】

では、8番目。瀬戸東町1・2丁目元気キッズにいきましょう。

### 【森本審査員】

人数が多くて、代わりばんこに言っているのはいいですが、少し聞き取りにくかったです。

### 【武市審査員】

プレゼンが聞き取りにくくて内容が分かりにくかったです。いま僕自身が、これがどういう内容で、具体的に地域と関わっていくのかが分かりませんでした。

### 【元気キッズ】

去年の活動内容は、収穫した野菜をいつも公園掃除してくれている老人クラブの方たちにプレゼントしたのと、冬には、収穫した野菜で老人クラブのお年寄りたちと一緒に交流会をしました。今年は



去年やった活動と、一人暮らしをしているお年寄りの家に、収穫した野菜をプレゼントしに行くことと、収穫した野菜を販売します。

#### 【古谷副委員長】

企画書を見た時にイラストで書かれており一目瞭然でしたが、地域の交流とか誰のためにあるかということが、大きな対象者ではなく地域の独居老人であったり、それから身近に自分たち子ども達を支えてくれるまちの人であったりということが非常に感じられる、思いやりのある取組みだということで、私は本当に助成したいと思っています。それと、農業体験をすることによって、食のありがたみが非常に分かるということも感じ取れました。

## 高知市立愛宕中学校生徒会

#### 【卯月審査委員長】

9番目。愛宕中学校生徒会。

#### 【大原正裕審査員】

夏には、愛宕商店街が何年かぶりにイベントを実施するために出店を開くとありますが、その出店とはどういったものでしょうか？

#### 【愛宕中学校生徒会】

出店というのは、商店街の方たちがやってくれるので、こどもファンドには関係ありません。僕たちも、カキ氷など手伝えることがあったらやろうと思っています。



#### 【松岡審査員】

季節で展示物を変えるのは良いですが、年中飾れるものの中にはあるのではないかと思ったのですが。

#### 【愛宕中学校生徒会】

季節ごとに変えていこうと思ったので、そのアイデアは参考にして考えていきます。

#### 【家古谷審査員】

来年が3年目になるということで、その先をどう継続していくのか聞きたいです。

#### 【愛宕中学校生徒会】

僕たち生徒会は3年生が多いので、僕たちの代は終わってしまいますが、次の代の人たちにも風鈴などは、継続していつてもらいたいと思っています。

#### 【森本審査員】

愛宕商店街を明るくしたいという目的で始めたプロジェクトみたいですが、それで愛ヒラヒラとか俳句を飾るのはいいと思いますが、明るくするにはもう少し色んなことをしたらいいと思ったから「もうちょっと」を選びました。

#### 【公文審査員】

予算の金額のことですが、私は、自分達がやりたいと思って応募してくれていると思っています。自分達でやりたいと思っているなら、予算の書類を大人の方が作ってくれたとしても、一度は目を通しておくべきだと思います。分からないという回答について、ちょっと疑問を感じました。



**【武市審査員】**

応募申請書にある「私達中学生も商店街を利用することが少なく、あまりお店のことを知らないのが現状です。」というのがすごく気になって。

2回目ということで1回行っているのですが、中学生の活動だけでは難しいかもしれませんが、実際やった結果、商店街は活気付きましたか？

**【卯月審査委員長】**

明るくしたいという言葉があったけど、これだけで明るくなるのか？昨年の活動によって商店街の活気が少しは出てきたのか？という質問ですが、いかがでしょうか。

**【愛宕中学校生徒会】**

愛ヒラヒラの作戦だけで明るくなるかというのは、もちろんそれだけで明るくなっているとは思っていないけど、少しは明るくなるだろうし、客呼びとして来年もまた他の活動が出来ると思うので、愛ヒラヒラ作戦でいこうと思いました。

**【卯月審査委員長】**

商店街は活気が出てきましたか？あるいは昨年から中学生が地元でお買い物するというチャンスは、増えてきたと思いますか？

**【愛宕中学校生徒会】**

僕たち自身、実感しています。

**【卯月審査委員長】**

商店街で買っている？

**【愛宕中学校生徒会】**

ちょっとずつではありますが、僕たちが調査に行った時に、去年よりも今年の方が多かったというのは、色んな人から聞きます。

**【卯月審査委員長】**

色紙は？

**【愛宕中学校生徒会】**

色紙は俳句のことです。



## **高知市立旭中学校生徒会 「防災ASAHIの会」**

**【卯月審査委員長】**

それでは最後になります、旭中学校生徒会。意見をお願いします。



**【西田審査員】**

もちろん大人がお金に関しては責任を持ってやることではあると思いますが、子どもも予算に関して、せめてどういうものがあるとか何を買うとかを把握しておいてもらいたいと思いました。自分側が負担するお金は、把握しておくべきだと思います。

**【武市審査員】**

会計にちょっと関わってきますが、避難所運営マニュアルを700~1,000部作ると書いていますが、運営マニュアルでは700~1,000人が関わるということなのででしょうか？役割分担とおっしゃ

られたので、実際役割に関わる人が持っていればいいのかと思いました。

**【家古谷審査員】**

旭地区は何世帯あるのですか？

**【防災 ASAHI の会】**

旭中に通っている生徒の家だけでも 300 世帯はあって、旭中学校の周りには沢山ニュータウンがあるので、とても多いと思います。

**【家古谷審査員】**

把握していないのに、全ての住宅に防災マップを配布するという  
ことですか？

**【防災 ASAHI の会】**

防災マップは、昨年行けなかった、違う地域の範囲を作って配ります。

**【卯月審査委員長】**

マニュアルを 700~1,000 部作るということで結構幅があるけど、何を根拠にその数字が出てきたのですか？

**【防災 ASAHI の会】**

旭中に避難する人達の数や町内会の人に聞いてみたところ、大体 1,000 人くらいと答えられたので 1,000 部としました。

**【卯月審査委員長】**

マニュアルというのは、避難してくる人全員に配るとのことだね？

**【防災 ASAHI の会】**

運営マニュアルは質問にもあったように管理する人だけではなくて、避難所で避難する人全員が把握しておいた方が運営がしやすくなるので、全員が知っておくべきだと思います。管理者だけでなく、避難してくる人全員に配る予定です。

**【公文審査員】**

自己負担金のことについては、多分ファンドの助成金だけでは足りないから、自分達で出そうという気持ちで自己負担金と書いたと思います。これを書いたのが生徒の皆さんじゃないかもしれないですけど、自己負担金を自分達で出すと決めたのに、自己負担金のことについてとなった時に「分からない」と答えるのは、少しおかしいのではないのでしょうか？

**【卯月審査委員長】**

皆さんは予算の内訳、何にどれくらい使って、足りない分はどこから補填しようかという話し合いに参加してきましたか？それともあまり参加する時間を取れませんでしたか？

**【防災 ASAHI の会】**

あまり参加する時間はなかったですが、質問のときに申請する活動の予算といって自己負担金は何ですか？と聞かれたら答えられたけど、急に自己負担金って何ですか？と言われたので分からず、「分かりません」と答えました。

**【卯月審査委員長】**

はい、ありがとうございました。森本審査員、どうぞ。

**【森本審査員】**

今年は、保育園や病院を中心に防災マップを作ると書いてありますが、周辺だけでなくもうちょっと広い範囲で作った方がいいのではないのでしょうか？



### 【防災 ASAHI の会】

避難所は旭中だけではなく周りにも沢山あって、旭中に来る人は限られているので、周辺だけにしようと思っています。

### 【卯月審査委員長】

はい、ありがとうございました。では、以上 10 グループについて、大人審査員、こども審査員さんで、もう少し質問がある、これだけは言うておきたいということはないですか？はい、では家古谷審査員。

### 【家古谷審査員】

Food Treasure Hunter in Namegawa への質問です。伝統料理は今、大体いくつくらい把握しているのでしょうか？



### 【Food Treasure Hunter】

私達が知っている伝統料理は、「みかんもち」と猪を使った料理「猪汁」と「田舎寿司」くらいしか知らないなので、カタログ作りを通じて、色々知っていきたいと思います。

### 【卯月審査委員長】

あとは最終判断になります。このグループへ助成したい。今回はちょっと難しい。この2択しかありません。審査員は判断出来ましたか？迷っている時間はありません。もういいですか？いいですね。ありがとうございました。では司会にお返しします。どうもありがとうございました。



## 【 市長あいさつ 】

### ★到着のあいさつ

高知市長 岡崎 誠也

皆さん、こんにちは。高知市長の岡崎でございます。

本日は13時半から長丁場になっておりますが、それぞれ10団体の皆さま、非常に精力的なプレゼンで、本当に磨きがかかってきていると聞いております。

10団体の熱心なプレゼンテーションと、こども審査員、大人審査員の皆さまにもお手伝いいただきまして、非常に活発な意見交換が出来たということで、大変嬉しく思います。

そして今回で3回目でございますが、後ろの見学者、ギャラリーの皆さま方の数も毎年増えてきており、この取組みを多くの方々に知っていただくということが、大変嬉しく思うところであります。

全国に先駆け、卯月先生の指導もいただきまして始めた、この「こうちこどもファンド事業」でございますが、子どもさんの活発な活動に対して、大人の方々も支援しようという輪も広がってきており、この2年半くらいに、それぞれの団体、そして個人の方からいただきました応援のファンド、いわゆる寄付金は、現時点で約780万円になっております。

当初の目標は、民間の支援のファンド、大体1,000万円くらい集めたいと思っておりましたけど、今の段階で780万円くらい支援の寄付金をいただいておりますので、非常に地域に広がっている、そして各団体にも応援団が増えているということを感じ、大変嬉しく思うところであります。

子どもさんがそれぞれの地域でしっかりと物事を見、物事を考えているということが、この場で実践されておりますので、そのことに我々大変嬉しく思うところでございます。

これからいよいよ審査の発表ということになります。このファンドの活動、そして子どもさんの活動を、長い間継続していくことが大事ですので、行政としても応援してまいりたいと思います。

今日はどうもありがとうございます。また頑張ってください。



## 【 審査結果発表 】

### ☆審査結果発表

古谷審査副委員長

皆さん、お疲れ様でした。

今日は応募団体の皆さま、長時間にわたり非常に熱心なプレゼンをしていただきまして、本当にありがとうございました。

一生懸命皆さんのために助成をしようと、応援をしようという気持ちで、色んな意見や質問をさせていただいて、助成を応援するべくみんな真剣に取り組みました。そして今、ボードに書かれているように出ました審査結果を、報告させていただきます。

まず、高知市立横浜中学校生徒会「横中ボランティアの会」助成。おめでとうございます。続いてキッズパフォーマーズ“土佐チル”，助成。高知市立介良中学校生徒会，助成。旭東防災レンジャー，助成。横浜小学校めざせ！クリーン地域，助成。NSP(ナンカイサバイバルプロジェクト)おたすけ隊，助成。Food Treasure Hunter in Namegawa！，助成。瀬戸東町1・2丁目元気キッズ，助成。高知市立愛宕中学校生徒会，助成。

そして10番目に非常に頑張ってくれた高知市立旭中学校生徒会の皆さん、本当に色々な質問を受けていただき、素晴らしいプレゼンもしていただいたのですが、今回はちょっと残念な結果になりました。ぜひ今年のプレゼンとか、皆さんの意見の発表をもうちょっと工夫し、また来年を目指して頑張ってくださいと思います。

9団体の皆さま本当におめでとうございます。そして来年目指していただけるように、旭中学校生徒会の皆さんも頑張ってください。では皆さん本当に長時間おつかれさまでした。どうもありがとうございました。



#### 【審査結果】

- 高知市立横浜中学校生徒会「横中ボランティアの会」，120,000 円。
- キッズパフォーマーズ“土佐チル”，200,000 円。
- 高知市立介良中学校生徒会，200,000 円。
- 旭東防災レンジャー，200,000 万円。
- 横浜小学校めざせ！クリーン地域，199,465 円。
- NSP(ナンカイサバイバルプロジェクト)おたすけ隊，194,600 円。
- Food Treasure Hunter In Namegawa！，191,500 円
- 瀬戸東町1・2丁目元気キッズ，194,600 円。
- 高知市立愛宕中学校生徒会，200,000 円。

## ☆子ども審査員からの感想発表



### 【大原正裕審査員】

審査員は今回が初めてで緊張しましたが、良い内容のプレゼンが聞けて良かったと思います。ありがとうございました。



### 【西田審査員】

皆さま、本当にお疲れ様でした。わたしは今回2回目の審査員をやらせていただいたのですが、昨年よりもさらにパワーアップしたプレゼンや、活動内容が聞けてとても良かったと思います。9団体の皆さん助成おめでとうございます。そして残念ながら今回は助成できなかった団体もありましたが、助成ができなかったからといってこの活動を諦めるというわけではなく、さらにどう良くできるか、助成がなくても出来ることはやっていただきたいと思います。



皆さん今日は本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

### 【大原弘靖審査員】

今回は初めて審査員をやらせてもらいましたが、どのプレゼンもよく頑張ってきていました。助成が決まった皆さんは、これからも頑張っていて下さい。



ありがとうございました。

### 【松岡審査員】

10団体の皆さま、本当にお疲れ様でした。様々なプレゼンや活動内容が聞けて、高知や自分たちの地域を良くしたいというのが、本当に伝わってきました。



次回も楽しみにしていますので、よろしくお願いします。

### 【田部審査員】

僕も今回初めて審査員をやらせていただきましたが、皆さん本当にすごいプレゼンをやっていて、僕もプレゼンをしてみたいと思いました。今日はありがとうございました。



### 【森本審査員】

今日はお疲れ様でした。私も今回初めて審査員をしたけど、皆さんすごく工夫したプレゼンをしていて凄いなと思いました。今日はありがとうございました。



### 【宇賀審査員】

10団体の皆さん、お疲れ様でした。助成された9団体の皆さんは活動発表を楽しみにしていますので、頑張ってください。



### 【松下審査員】

初めて審査員をやって最初に思ったことは、防災の取り組みが多いなということでした。でも実際にプレゼンをみたら、防災だけじゃなく色んなこともやっていたので、すごく良いと思いました。



### 【西本審査員】

初めてなので緊張したけど、10団体の企画を聞いて良かったです。



### 【青木審査員】

審査員を初めてやったのだけど、10団体のプレゼンを聞いてどれも凄いと思ったけど、一番最後のプレゼンをした人は助成をされなくてちょっと可哀想でした。9団体の人は助成されたので良かったと思います。ありがとうございました。



### 【家古谷審査員】

皆さんお疲れ様でした。私は、去年に引き続き審査員をやらせてもらいました。去年と違って、今年は掘みどころのないようなプレゼンがいっぱいあって、本当に素晴らしいと思いました。準備不足の部分もちらほら見えますが、次の活動発表会で素晴らしい成果を見られるように期待していますので、よろしくお願いします。今日はありがとうございました。



### 【公文審査員】

皆さん、今日は本当にお疲れ様でした。私は、今回初めての審査員だったので、すごく緊張したのですが、皆さん全然緊張していないような感じで堂々と立っていらっしやだったので、凄いなと思いました。9団体の助成された方は、皆さんすごく良かったです。おめでとうございます。助成されなかった方は、諦めるわけではなく、来年もまた応募していただけたらなと思います。皆さんの活動の報告をすごく楽しみにしています。



### 【武市審査員】

皆さんお疲れ様でした。何団体かに凄く厳しい質問をしてしまいましたけど、今回の審査会で受けた質問であるとか、自分の団体が受けた質問だけではなく他の団体が受けた質問も、皆さんの中でもう1回考え直していただいて、より良い活動をしていただけると有難いと思っています。

あと活動で、色んな人を呼んでいい時は、ぜひここにいる審査員の人達も呼んでいただけると、有難いかなと思います。



## ☆講評

### 卯月審査委員長

本日の公開審査会について一言でいえば、大変楽しかったです。まちづくりを仕事にしていますが、多くの事を学びました。

楽しいと、時間があっという間だったという印象です。

今年は10団体応募がありまして、3年目の活動が2団体。2年目の活動が4団体。それから今年初めてというところが4団体。こどもファンドだけではないですが、やはり2年目の活動とか3年目の活動は、審査がやや厳しめになるという傾向が通常あります。

それは、初年度はゼロからスタートするというので、それに対する期待というのがあるのですが、やはり2年目3年目になりますと、去年の活動の成果は何だったのか、その反省を踏まえて、今年どのような活動の展開・発展があるかというふうに、どうしても審査員も見てしまうということです。惜しくも選にもれてしまった旭中学校生徒会も、2年目の活動だということで、少し厳しい視点があったかと思います。

「こうちこどもファンド」が3年目を迎えたということで、少し傾向を考えてみると、今回は中学校の提案、中学校生徒会の活動が去年に比べて多かったと思います。特に防災に関係するもの。もちろん防災だけではないですが、防災をテーマに、高齢者の問題あるいは福祉の問題を含めて総合的に取り組んでいる。これは大変好感が持てるし、学校の先生方あるいは地域の応援があるということで、とても評価すべきことだと思います。

ただ、同時にもう少し評価をすると、元気キッズは去年もそうだったけど、幼稚園の子どもから高校生まで、地域に住んでいる多世代の子どもたちが活動し、さらに高齢者の人も巻き込んでという、近頃のまちづくりでは『多世代交流』という言葉がとても重要なキーワードになっているわけですが、そういった意味では、元気キッズの子ども達が、小学校中学校という枠ではなく、「地域」という切り口で、縦の様々な年齢が、地域の活動に取り組んでいることは、評価すべきことだと思いました。

もう一つ驚いたのは、やはり3年目になって、わずか3分間という短いプレゼンテーションの時間がとても有効に活用されていると思います。

大人のファンドでも、ちゃんと準備してきているのかと思う団体が少なくはないです。今日の子どものプレゼンを見ると、大変な準備を重ねて、3分間ぴったりで素晴らしい、また楽しいプレゼンが多かったと思います。

やはり、子どもにきちっと伝えるためには、ただ文章を読むのではなく、少し芝居仕立てになっていたり、着ぐるみがあって楽しいプレゼンだった、ということは評価できると思います。

そして、もっともっと評価したいのは、審査員の質問に対するとても真摯な回答です。これも大人のファンドでは、質問に対し、ちょっと誤魔化したりする回答があったりします。でも、子ども達は本当に真剣にみんなと相談しながら、検討していないことはしていない、さらにこれから検討して活用していきたいことに関しては「検討していきます。」という、とても真摯な回答でした。

はっきり言って、こども審査員が最終的に助成しよう助成するのをやめよう、難しいという判断を下したのは、いわゆる質問に対する回答だったと思います。事前の申請書類だけでは分からないことが沢山あります。しかし、今日の公開審査会の中で、応募してくれた人達が壇上に立ち、下から審査



員が質問をして、それに対し真摯に答える。その姿がとても重要だったと思います。

実は、こども審査員は先週もかなり時間を費やして、申請書をきっちり読んで分からないことは大人審査員や、市役所の人に聞きました。その時に審査員は、4つほど皆さんのプレゼンを聞く重要なポイントを挙げています。計画性があるかどうか、これから本当に地域に役立つのか。こども審査員13人が議論して、今年はこのポイントで評価しようと思ったことがありました。それがまさに、発表の工夫、あるいは質疑応答というポイントが今年はとても重要だった。その結果、最終的な判断につながったと思います。そして大変厳しい言い方をすれば、質問に対する回答というのは、準備をどれだけしてきたか、ということに反映します。申請書類に何を書いたかということもそうですが、書類に書かれていないことも、皆さんが事前にどれだけ時間をかけてみんなで意見を出し合ったか、議論をしたか。議論した分だけ、いい回答ができる。検討していませんということも、議論をしていないことならばズバツと答えられる。だけど準備不足だと、どうしても質問に対してきちっと答えられないということで、最終的な判断に少し影響を与えてしまったと思います。したがって公開審査会も重要ですが、準備にきちっと時間をかけて欲しいなと思います。

子どものまちづくりを高知市が推進してきて、将来の高知を担う子どもを育てることが第一目標になっていると思いますが、実は第二・第三の目標は、子どもがこれだけ真剣に、自分たちのまちづくりを考えているのだから、大人がサポートしないわけにはいかないだろう、という状況を作っていることだと思います。

したがって、幼稚園児から高校生がこれだけ地域のことを真面目に真摯に取り組んでいるのに、それをサポートしない大人なんてあり得ない。今日は昨年、一昨年に比べてサポートに来てくれている大人が一番多いと思います。この人達があって初めて、子どものまちづくりが進む方向にいくわけです。子どもの真剣な姿勢とか素直なまちづくりへの感覚とか、大人がこれは無理だろうと言いがちですが、しかしこれをそうじゃない、子どもが望んでいることを大人がフォローすれば出来るかもしれないと、リアリティーがどんどん大きくなっていく、ということが高知のまちで広がっていることに感動するし、羨ましいなと思います。

これから4年、5年と続いていったら、高知を愛する子どもの気持ちが大きくなっていくし、大人を巻き込む子どもの力は素晴らしいと思います。そういった意味で、こうちこどもファンドは多分日本で唯一の、子どものまちづくりを子どもが審査し、それを大人がサポートするという体制でスタートし、少しモデルにした、ドイツのミュンヘン市のまちづくりを、ひょっとしたら越えつつあるのかなと思う半日でありました。

遅くまで長い時間ご協力ありがとうございました。お疲れ様でした。



# 資料編

★高知市子どもまちづくり基金助成金交付要綱

★平成 26 年度公開審査会アンケート結果

- 一般来場者
- 応募団体向け（対象：子ども）
- 応募団体向け（対象：大人サポーター）

# 【こうちこどもファンドへの寄附者の皆さま】

(平成26年9月末日現在)

## 《企業・団体 様》※50音順

- |                           |         |          |
|---------------------------|---------|----------|
| ●有限会社大石電機                 | 代表取締役   | 大石 典明 様  |
| ●株式会社片岡電気工事               | 代表取締役   | 片岡 雅夫 様  |
| ●和建設株式会社                  | 代表取締役   | 中澤 陽一 様  |
| ●株式会社岸之上工務店               | 代表取締役社長 | 岸之上 憲一 様 |
| ●一般財団法人高銀地域経済振興財団         | 理事長     | 森下 勝彦 様  |
| ●株式会社公職研                  | 代表取締役   | 大田 昭一 様  |
| ●高知黒潮ライオンズクラブ             | 会長      | 清水 源太郎 様 |
| ●高知県青年読売会                 | 会長      | 尾崎 知宏 様  |
| ●高知市職員労働組合                | 執行委員長   | 明坂 浩 様   |
| ●高知市旅館ホテル協同組合             | 理事長     | 宮村 耕資 様  |
| ●高知スタンダード石油株式会社           | 代表取締役   | 手嶋 邦彦 様  |
| ●株式会社高知タマモ                | 代表取締役   | 濱田 泰巨 様  |
| ●高知南ライオンズクラブ              | 会長      | 竹内 靖 様   |
| ●高知民謡クラブ                  | 代表      | 豊永 止子 様  |
| ●国際ロータリー第2670地区           | ガバナー    | 関 裕司 様   |
| ●三愛石油カスタマーサービス株式会社        | 代表取締役   | 池田 宜弘 様  |
| ●三共工業有限会社                 | 代表取締役   | 飯間 俊一郎 様 |
| ●株式会社四国清掃工業               | 代表取締役   | 森国 勇 様   |
| ●株式会社四国相互手形センター           | 代表取締役社長 | 矢野 利平 様  |
| ●株式会社四国ポンプセンター            | 代表取締役   | 西村 倫彦 様  |
| ●医療法人仁栄会 島津病院             | 理事長     | 島津 栄一 様  |
| ●株式会社シンテック                | 代表取締役   | 田所 伸雄 様  |
| ●株式会社セイミツ                 | 代表取締役   | 小林 正典 様  |
| ●株式会社双電社                  | 代表取締役   | 堅田 英信 様  |
| ●東京テクニカサービス株式会社ドコモショップ愛宕店 | 代表取締役   | 高橋 吉久 様  |
| ●西村商工株式会社                 | 代表取締役   | 西村 倫彦 様  |
| ●パシフィックソフトウェア開発株式会社       | 代表取締役   | 中谷 正彦 様  |
| ●福留開発株式会社                 | 代表取締役   | 大場 智公 様  |
| ●株式会社松井ビル                 | 代表取締役   | 松井 誠一 様  |
| ●丸仁商事株式会社                 | 代表取締役社長 | 下元 康弘 様  |
| ●読売センター高知長浜               | 代表      | 中村 治 様   |
| ●依光内科クリニック                | 院長      | 依光 聖一 様  |
| ●ほか1企業, 1団体               |         |          |

## 《個人 様》

- 梶原 太一 様 (高知市在住)
- 田所 伸雄 様 (高知市在住)
- 久川 憲四郎 様 (横浜市在住)
- そのほか6名の皆さま

**【発行】**

**高知市 市民協働部 地域コミュニティ推進課**

〒780-8571 高知市鷹匠町2丁目1-43

TEL/088-823-9080

FAX/088-824-9794

<平成26年10月発行>